

伊豆市津波ハザードマップ

小土肥地区 土肥地区 八木沢地区 小下田地区

この図は、南海トラフ地震により津波が発生した場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、地震の規模や地震による海岸施設の被災状況によっては、この図に示されていない場所でも浸水する可能性があります。浸水深も深くなる場合がありますので、注意してください。

避難する際の注意点

- 地震が発生したらまず浸水区域外や高台へ。
- 海・川からなるべく離れるように避難しましょう。
- 深夜の地震発生でもあわてず落ち着いて行動しましょう。
- 待ち合わせでの避難は絶対避けましょう。

非常持ち出し品と備えておきたい備蓄品

避難の際の持ち出し品

- 着替え、タオルなど
- 現金、カード、保険証
- マイナンバーカード
- 預金通帳、印鑑
- 救急セット、マスクなど
- 処方薬、おくすり手帳
- スマホ、携帯電話
- 携帯/バッテリー、懐中電灯
- 携帯ラジオ、乾電池(必要なサイズ)
- ポリ袋、ラップなど
- はし、スプーン、固形食料など

日頃揃えておきたい備蓄品

- ミネラルウォーター(1人/6ℓ/3日間分)
- 食料品(缶詰各種、カップ麺、缶入りのパンなど)
- 非常用保温シート(アルミ製)
- 救急セット(外傷薬、解熱剤など各種)
- 携帯/バッテリー、乾電池(各サイズ)
- 携帯ラジオ、懐中電灯
- ポリ袋、ラップなど

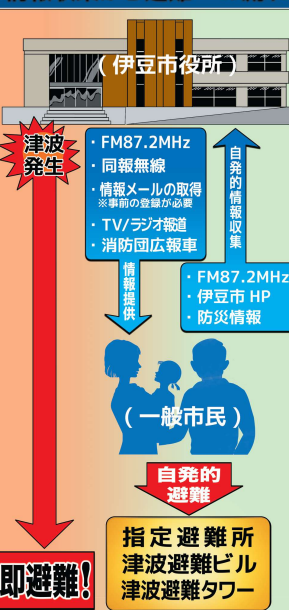
日ごろの心がけ



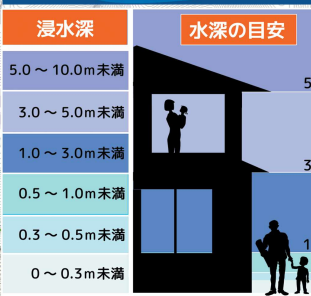
避難するときはそれぞれで



情報収集から避難への流れ



津波による浸水の水深



避難場所等一覧表

小土肥・土肥地区			
位置番号	施設の分類	施設名称	基準水位
①	津波避難タワー	小土肥津波避難タワー	2.8(m)
②	指定避難所	小土肥生活改善センター	2.8
③	津波避難ビル	あるじ軒	6.2
④	津波避難ビル	玉樟園新井	3.9
⑤	津波避難ビル	土肥館	4.3
⑥	津波避難ビル	あたな夜西伊豆	4.7
⑦	津波避難ビル	ゆるり西伊豆	5.0
⑧	津波避難ビル	土肥温泉ホテルみなみ荘	5.8
⑨	津波避難ビル	ホテル粋松亭	5.6
⑩	指定避難所	旧土肥小学校	4.6
⑪	公共機関	伊豆市役所土肥支所	2.6
⑫	要配慮者利用施設	老人ホーム松風庵	4.6
⑬	津波避難ビル	土肥ぶじやホテル	5.3
⑭	津波避難ビル	湯茶寮マルト	5.0
⑮	津波避難複合施設	テラッセ オレンジ トイ	5.6
⑯	津波避難タワー	土肥こども園津波避難タワー	3.7
⑰	要配慮者利用施設	土肥こども園	3.7
⑱	指定避難所	土肥小中一貫校	-
⑲	公共施設	県立伊豆総合高校土肥分校	7.1
⑳	津波避難ビル	大江戸温泉物語 土肥マリンホテル	7.1
㉑	津波避難ビル	土肥観光ホテル湯の花亭	6.6
㉒	津波避難ビル	土肥グランドホテル明治館	7.1
㉓	津波避難ビル	海花亭いすみ	-

八木沢・小下田地区			
位置番号	施設の分類	施設名称	基準水位
㉔	津波避難ビル	シーサイド・スバ伊豆土肥	3.8
㉕	指定避難所	丸山スポーツ公園管理棟	-
㉖	津波避難タワー	八木沢津波避難タワー	5.7
㉗	要配慮者利用施設	駿豆学園	-
㉘	指定避難所	小下田ふるさとセンター	-

「基準水位」とは、予め想定された津波による浸水深に、津波が建物に衝突した際のせり上りの高さを加算した水位で、津波から避難する上で有効な高さです。※基準水位が「-」の施設は想定浸水区域外です。

津波に関する警報等の種類

種類	発表基準	発表される津波の高さ(津波の大きさの区分)	巨大地震の場合の発表	想定される被害と取るべき行動
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。	10m超(10m<予想高さ) 10m(5m<予想高さ≤10m) 5m(3m<予想高さ≤5m)	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や津波避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m(1m<予想高さ≤3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに浸水区域外や高台・津波避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による被害のおそれがある場合。	1m(0.2m≤予想高さ≤1m)	表記しない	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。海の中にいる人はただちに海から上がって海岸から離れてください。

※大津波警報は特別警報に位置付けられています。

知っておきたい津波の特性

地震の発生から津波の発生まで

① 海底が跳ね上げられる(地震の発生)
② 巨大な圧力が水を上へ押し上げる
③ 押し上げられた水の塊は輪を描くように外へ広がろうとする
④ 横方向へ押す力が働く
⑤ 押し上げられた水が外側へ伝播していく
⑥ すさまじい速度で巨大な波紋は外へ広がっていく

海中を伝播する速度は 5000mの深さで時速 800kmにも及ぶ

岬を回り込み波高を上げる津波

① 伝播速度: 速い(沖合)
② 伝播速度: 遅い(沿岸)
③ 速度差があるため円弧を描く
④ 波高を上げながら岬を回り込んでくる

津波が岸近くで波高を上げる理由

① 押し上げられた水が伝播してくる。水深があるところでは伝播速度は速い。
② 浅い
③ 遅い
④ 速い

水深の浅いところに到達すると伝播速度は遅くなる。圧力をかけている水の塊は逃げ場がなくなり、上へ持ち上げられて波高が高くなる。

伊豆市情報メール登録方法
1. t-izu@sg-p.jpへ空メールを送信 あるいは
2. QRコードを読み取って空メールを送信

